



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第3306回例会・2020年9月16日

本日のプログラム

「北見RC創立記念夜間例会」

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

『ロータリーは機会の扉を開く』

R.I. 会長 ホルガー・クナーク

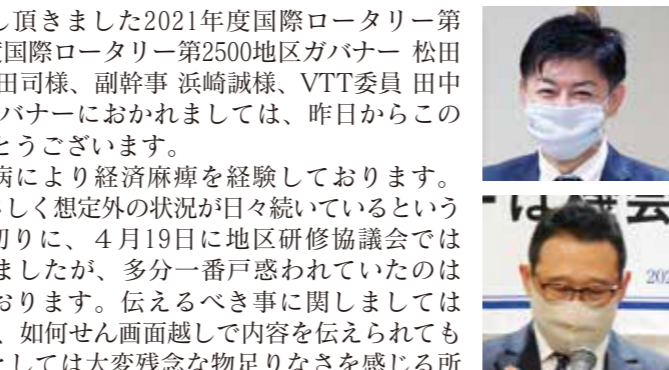
第3305回例会（9月9日）の記録

「ガバナー公式訪問夜間例会」

司会 小池幹事

ロータリーソング 奉仕の理想

会長挨拶 岡村会長



皆さんこんばんは。挨拶に先立ちまして本日お越し頂きました2021年度国際ロータリー第2500地区役員の皆様をご紹介させていただきます。2021年度国際ロータリー第2500地区ガバナー 松田英郎様、ガバナー補佐 山本貴一様、パストガバナー 海田司様、副幹事 浜崎誠様、VTT委員 田中恵造様、本日のご来訪誠にありがとうございます。ガバナーにおかれましては、昨日からこの北見の地に富良野からお越し頂きました。誠にありがとうございます。

ロータリーに限らず世界中が経験した事の無い疫病により経済麻痺を経験しております。このような状況の中で、ガバナーにおかれましては、まさしく想定外の状況が日々続いているという状況ではないかと思えます。3月8日のPETSを皮切りに、4月19日に地区研修協議会ではZOOMによる開催という事で参加者も戸惑っておりましたが、多分一番戸惑っていたのは地区の運営側の方々だったのではないかなと思っております。伝えるべき事に関しましてはインターネットで十分伝わる世の中になっておりますが、如何せん画面越しで内容を伝えられても中々ピンと来ないという事で、そういう旧世代の人間としては大変残念な物足りなさを感じる所ではございました。

そのような中、やっとなこの公式訪問の場所に来て頂けて、直接お話を伺い出来るという状況になりました。R Iのホルガー・クナーク会長のテーマ、それとパストガバナーの地区方針、それに沿って今年の北見RCの方針を作らせて頂いたのですが、果たしてこれで本当にいいのだろうか一抹の不安を感じた所ではございますが、先程も会長幹事会という事で、色々お話をさせて頂いて、私自身ホッとしている所でございます。

今回はコロナの影響でクラブ協議会を開かない中での公式訪問という形になっております。その中で、若干寂しい所はあるのですが、ガバナーにおかれましては逆にこの公式訪問の場所で十分に皆さんにお話を頂ければ幸いと存じております。本来であれば、この後にお酒を酌み交わしながらガバナーとお話をする場を設けたいという風に思っていたのですが、皆様もご存知の通り今言いましたコロナの関係で簡素な中での運営という事で、食事をして終わらせるという事になっております。その辺に関しましては皆さんのご理解を頂ければ幸いと存じます。

結びと致しまして、松田ガバナーを始め、役員の皆様の益々のご健勝をご祈願申し上げますとともに、多くの会員に参加頂きました事を感謝申し上げます私の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

講話 「2020-2021年度国際ロータリー第2500地区 地区活動方針」
国際ロータリー第2500地区 松田 英郎 ガバナー



現在世界のロータリアン数は1,174,000人で、昨年より14,000人ほど減少しております。世界の地区とクラブ数は、525地区、36,170クラブで、インドで増えてアジアはロータリーの発祥の地北米を上回っています。日本にはこの34地区ありまして、クラブ数は2,238クラブ、会員数は85,487名で、私が入会した1993年には120,000人おりました。昨年より比べるとマイナス2,400人程です。2500地区のクラブ数は67クラブ、会員数は2,208名。これは7月初頭現在

「ランクアップしましょう」

地区ガバナー 松田 英郎

ですから、7月末の数は2,240名近くおりました。いずれにしろ会員は減ってきております。

今までのR I会長は会員増強を強調しております。前会長マローニーさんも穴の開いたバケツに水を入れるといった表現で退会防止を強調されてきました。何故日本のロータリアンの減少が止まらないのでしょうか。日本の人口推移は2005年をピークに減ってきています。更に高齢化も進んで来ています。人口減少と高齢化は会員数の減少に関係していると考えられます。そしてこの度の武漢ウィルス感染症は経済に甚大な影響を与えています。経済の停滞、衰退も減少の一因でしょう。会員減少を、手をこまねいていていいのでしょうか。我々が今ロータリアンである事の根本的な事を考えています。奉仕活動を継続出来るクラブ活動を維持するには、辞める人以上に入会があればいいと思いますが、辞められた方がロータリーの素晴らしさを分らないで退会するという事は、本人にとってもクラブにとっても不幸な事です。今から尋ねる質問にヒントを見つけて頂ければ、会員減少のスパイラルを脱していきけるような気がしました。そして具体的なアイデアが湧いてくれば嬉しいと思います。

何故ロータリアンになったのでしょうか。数あるボランティア団体の中でロータリーを何故選んだか。先輩に勧められた、友人に勧められた、親がロータリアンだったから、業界の関係で入会せざるを得なかった、立派なロータリアンの活動に感動して入会したかったから、自分の商売にメリットがあると思ったから、前任の引き継ぎ、色々な理由があると思いますが、私にとってそんな理由はそれほど問題ないと思っております。入り口はどの入口でもいいと思います。入ってから興味を持ってほしいと思ひますし、会員のモチベーションの温度差はあってもいいと思います。ただ奉仕の精神を持つロータリアンになる事に意味があると思ひます。

ロータリーが与えてくれるものは沢山あります。かけがえのない人との出会い、友情、リーダーシップ、職業人としての成長、個人としての成長、世界に触れる機会との巡り会い、地域社会との繋がり、倫理原則、家族向けの機会、人前で話す努力、地域での活躍の機会があります。このように多くの無形ですが、いずれも何物にも代え難い見返りです。強調してみましょう。これらのなぜに答えを提言してあげれば、入会への切欠とならないでしょうか。きっと今、気づいていませんが、隣にロータリアンの候補者がいるはず。＝中略＝

ここでホルガー・クナークさんのクラブ訪問の際に伝えて欲しい事を再びお伝えします。「新しい革新的なクラブモデルを作る事」「毎年少なくとも1回の戦略会議を開いて欲しい」「新会員を注意して選びましょう」「ポリオ根絶の為の寄付と10月の世界ポリオデーに合わせたイベントの開催」という4点です。今年度のホルガー・クナークさんのメッセージも同様に行動計画に則っているようです。

新型コロナウイルスのパンデミックで、奉仕団体キワニス、ライオンズクラブ、オプチミストとの共同声明が発表されました。「新型コロナウイルスに対する世界的な取り組みは、全ての国の行動にかかっています。今こそ行動人である私たちが互いに手をとり、助けを必要とする人達に迅速な支援を提供する時です」と、前会長のマローニー氏が言っています。各地域の奉仕団体とともに行動を起こしましょうという内容です。地区大会の目的も「地区内の会員と地域社会のリーダーが一堂に会する事でロータリーへの関与を深めさせ、関係を強化して、世界にロータリーのインパクトと奉仕活動を披露する事にある」と変更され、ロータリアンの内輪だけの会以上の拡大が望まれています。まだまだ出口が見えませんが、ロータリーがこの危機に立ち向かう事は責務だと思ひます。

最後にもう一つお願いがあります。今年は東京オリンピックの開催で記念すべきガバナーとなるはずでしたがオリンピックは延期に。しかしロータリー100周年の記念の年に変わりはありません。記念バッジはすでに販売され、記念切手が9月18日に販売されます。84円切手10枚綴で840円です。是非購入して頂きまして100年を祝って頂きたいと思ひます。切手のロゴ、これはR Iの重点項目の絵柄になっていますので是非ご協力頂きたいと思ひます。

まとまりのない卓話でございましたが、私の仲間を増やす考え方と、国際ロータリーが目指す姿を中心にお話させて頂きました。こんな時でも今年1年皆さん一丸となってロータリーの上質を目指し、地域社会に貢献し素晴らしい成果をあげられますようご祈念申し上げます。今年1年宜しくお願い致します。

山本ガバナー補佐

松田ガバナーは今までの活動に加えてもう少しランクアップを意識して活動を行いたいと考え、地区活動の一番目にポリオ根絶に協力しようと呼びかけられています。1988年以来ポリオ症例数は全世界で99.9%減りました。それに関わらず、世界には今もポリオが激増している地域があります。ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタン、イスラムの武装組織が支配する地域です。また先日シリアではポリオ感染を確認。中東で拡大の恐れがあるとWHOは発表しました。根絶活動を今ストップした場合、10年後には年20万人もの子供がポリオによる麻痺障害に侵される可能性があります。撲滅を完全に成し遂げるには皆様からのご支援が欠かせません。皆様からのご寄付で根絶の実現へ更に近づく事が出来ます。私達ポリオプラス小委員会は、ガバナーが提唱されている会員1人30ドルの寄付を、現在新型コロナウイルスの甚大な影響下で負担が重なる中ではございますが皆様をお願いしております。加えて、皆様にポリオ根絶にもう一つお願いがあります。クラブでロータリーダイナースクラブコーポレートカードの所持・使用です。クラブ委員会経費をカードで支払って頂き、利用額の0.3%をポリオ根絶に貢献する方法です。もちろん個人カードもでございます。私の方に沢山資料がございますので、宜しければご注文下さい。4億5千万人の子供達に予防接種を受ける為には、私達各分区分補佐8名は松田ガバナーと一丸となって地区ロータリーや皆様の温かいご支援をお願いし活動する所存でありますので、これから1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【次回9月23日】 新入会員卓話 「茅の輪と私」

(株)サン園芸 代表取締役社長 戸田 龍一 会員

編集後記 食欲の秋、体調管理と暴飲暴食に気をつけましょう。

(K.K)

2020～2021年度 北見R.C.活動方針

ロータリーの上質を目指しましょう

ガバナー月信とは

ガバナーは重要な任務として毎月地区内のクラブ会長と幹事宛に月信を発行します。月信は、地区内クラブのその月の会員数と出席報告、そして特に関心も高く重要な事項を直接公式に伝達します。

2020～2021年度 北見RC

●会長/岡村 金司

●幹事/小池 康幸

●週報編集/川上 明人